

PaPeRo iとの会話で疲労計測

ShowMe Dr.PaPeRo (仮称)

話しかけるだけで体調を診断します

ちょっと
疲れてる?



あなたの職場の健康づくりを支援します

音声を分析して疲労度を教えてくれる、ロボットとクラウドの連携ソリューションです。表情認識や顔認識との組み合わせもできます。家庭、学校、ケア施設等への適用も可能です。

発話音声分析技術

本展示は、福井医療大学の塩見格一博士が開発した発話音声分析技術を利用し、(株)アイヴィスの協力により製作いたしました。この音声分析技術では、(時系列信号としての)音声信号に対して人の覚醒度(大脳新皮質の活性度)に強く相関するカオス論的な特徴量を定義し、定量化しています。自分では自覚し難い疲労の蓄積や注意力(覚醒度)の低下などを検知することができ、居眠り防止装置等としてのアプリケーションが期待されています。

PaPeRo i

本展示は、サービス提供端末としてNECプラットフォームズ(株)のPaPeRo iを利用しています。同様のサービスを別の端末を通じて提供することも可能です。株式会社セックは、PaPeRo iコラボマーケットプレイスのビジネスパートナーおよびアプリパートナーです。